

## 大会計測時の注意事項

### 1 予備マストの事前計測について

2018 年度全日本学生ヨット個人選手権の大会計測において、出場艇の予備マストの事前計測を受け付けます。希望者は艇体計測場所にて予備マストも搬入すること。（詳細にあつては、別添「予備マストの各水域における事前計測の実施について」参照）

### 2 ライフジャケット検査について

ライフジャケットに ISO12402-5 (Level 50 Newtons)、または USCG Type III、または AUS PFD 1、または EN393 の認証マークが貼付されており、当該ライフジャケットサイズ適合表の重量内に競技者の重量が納まっていれば合格とみなします。

(例)

H 社のライフジャケット L サイズ 適合重量 70-90Kg 使用者の重量 90Kg =合格

### 3 スナイプクラスのラッジの着装について

ランニング帆走時にポールランチャーを展開し、ジブハリヤードのハリヤードを最大限緩めた状態で完沈をしてもマストスパーのバットが、マストステップから抜けないう程度にサイドシュラウドのテンションが保たれている艇は、ラッジの着装は必要ないものとします。

2018 年 7 月 26 日

関東学生ヨット連盟テクニカル委員長  
神代 幸介